

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所ジャンプ南国		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 20日	～	令和8年 2月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 20日	～	令和8年 2月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7名
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 20日	～	令和8年 2月 18日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数) 3施設	(回答数)	1施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	他職種連携ができる。 言語聴覚士、作業療法士が在籍、児童に応じて、専門的知見からのアドバイスなどを行っている。	訪問時の様子やそれに基づいた対応方法の提案を文書にし、保護者、訪問施設の担当者に後日渡している。	内外の専門的研修に積極的に参加することにより、更なる専門性の向上を日々目指している。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援員として配置している職員が少ない。	放課後等デイサービスの職員と兼務している。	他職員の育成が必要である。
2			
3			